

いわてアートサポートセンタープロデュース

# 天才少年 石川はじめ

作／おきあんど 演出／坂田裕一



おきあんど待望の書き下ろし  
これは明治盛岡版の  
ロミオとジュリエットだ！

いわてアートサポートセンター

日時：6月3日(土) 14:00 開演 / 18:30 開演  
6月4日(日) 14:00 開演 (開場は開演30分前より)  
会場：風のスタジオ  
料金：[一般] 前売 1,700円、当日 2,000円  
[シニア] 前売 1,500円、当日 1,800円  
[学生] 前売 1,200円、当日 1,500円  
問合せ：いわてアートサポートセンター (本部)  
TEL. 019-656-8145

主催：特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター  
後援：盛岡市、盛岡観光コンベンション協会  
協賛：真如苑

## 風のスタジオ イベント情報

オヒルネじゃすていす × 演劇ユニットせのび合同コントライブ

### As the boys, so the men.

普段は「落語・漫才」「演劇」に身を置く  
二団体が「コント」を作りあげる！  
キャスト：村田青葉、永松大輝、飯村直紀、高橋響子

日時：5月13日(土) 14:00 ~ / 18:00 ~ ※開場は30分前  
会場：風のスタジオ  
料金：前売 500円、当日 600円  
問合せ：TEL. 080-6042-3100 (藤原)  
Mail. ohijass\_senobi\_live@yahoo.co.jp

## 鉈屋町界隈イベント情報



第16回

盛岡町家 de 手づくり市

# てどらんご

個性豊かな手づくり作品 素敵作家さんが大集合！  
スタンプラリーで街歩きも楽しめる♪ 町家・お寺・  
湧き水が残る街並であなたの“好き”に出会えるひととき♪

日時：5月13日(土)・14日(日) 10:30 ~ 16:00  
会場：盛岡市鉈屋町界隈  
主催：もりおかワカものプロジェクト (通称もわっぷ)  
問合せ：morioka\_wakamono\_project@yahoo.co.jp



発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

### 【本部】

〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7 南大通ビル3階  
TEL (019)656-8145 FAX (019)656-8146  
E-mail info@iwate-arts.jp URL http://iwate-arts.jp

### 【肴町事務所・風のスタジオ】

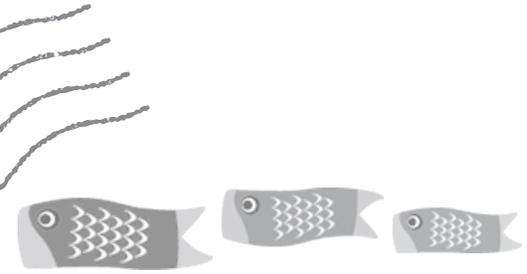
〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階  
TEL (019)604-9020 FAX (019)604-9021  
E-mail kaze@iwate-arts.jp URL http://iwate-arts.jp  
〈窓口営業時間〉火・水・金 10:00~18:30 木・土 10:00~17:00  
〈施設利用可能時間〉9:30~21:30

### 【もりおか町家物語館】

〒020-0827 岩手県盛岡市鉈屋町10-8  
TEL (019)654-2911 FAX (019)654-2913  
E-mail machiya@iwate-arts.jp URL http://machiya.iwate-arts.jp  
〈開館時間〉9:00~19:00 (最終入館 18:30) ※浜藤ホールのみ利用時は21:30まで  
〈休館日〉毎月第4火曜 (休日の場合はその翌日) 年末年始 12/29 ~ 1/3  
〈入館料〉無料 ※一部企画展は有料の場合があります。

### ◎プレイガイドをご利用下さい！

肴町事務所・風のスタジオ窓口と、もりおか町家物語館案内所には、  
プレイガイドを設置しております。販売手数料5%(消費税込み)で、  
イベントチケットをお預かりしています。直接ご来館のうえ、職員  
にお声がけください。



## もりおか町家・風の通信 5月号



母屋・常居に  
「五月人形」を展示中です。

ゴールデンウィーク  
GW まちやのあそびば  
スペシャル

もりおか町家物語館

ちびっこたち、おまたせ！こしもやるよ！

まちやスタジアム、ボールプール、なつかしのおもちゃ、ダンボールカーなどなど。GWは、親子で遊びにきてね。

日時：5月3日(水・祝)～7日(日)  
9:00～18:00(7日は17:00まで)

会場：もりおか町家物語館  
大正蔵2階 時空の展示室 **入場無料**

問合せ：もりおか町家物語館 TEL.019-654-2911

同時開催【出張絵本サロン】

5月5日(金・祝) 10:30～15:00

おはなし会 11:00/13:30 浜藤ホール

問合せ：3.11 絵本プロジェクトいわて事務局

TEL.019-654-5366

盛岡芸妓 お座敷体験講座

3年目となる今年も「盛岡芸妓お座敷体験講座」を、全4回開催いたします。会場は、もりおか町家物語館の母屋(お座敷)、新たに同館・浜藤ホール(椅子席)、料亭喜の字でも開催いたします。

①5月27日(土) 12:00～13:30 【料亭喜の字のお弁当付】

母屋(お座敷)、5,400円、定員20名

②6月24日(土) 12:00～13:30 【料亭京極のお弁当付】

浜藤ホール(椅子席)、5,400円、定員30名

③11月25日(土) 12:00～13:30 【料亭駒龍のお弁当付】

浜藤ホール(椅子席)、5,400円、定員30名

④8月26日(土) 13:00～15:00 【料亭喜の字、昼懐石付】

料亭喜の字、盛岡芸妓全員出演予定、7,560円、定員40名

申込み：①②③5月8日(月)9:00～受付開始！窓口、電話、FAX、メールのいずれかの方法で、下記へお願いいたします。

④は前売りチケット制、7/1(土)9時発売開始！

問合せ：(公財)盛岡観光コンベンション協会 TEL.019-621-8800  
もりおか町家物語館 TEL.019-654-2911

主催：(公財)盛岡観光コンベンション協会、盛岡芸妓後援会、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

事業報告

盛岡町家 旧暦の雛祭り

三上紀子 ひな祭り民謡ショー

毎年4月、鉦屋町・大慈寺町界隈で行われる「盛岡町家旧暦の雛祭り」の共催事業として、2017年4月9日(日)「三上紀子ひな祭り民謡ショー」を当館浜藤ホールで開催しました。ご出演は「三上紀子」さん率いる若手ホープも交えた実力派総勢8名。ステージは「松づくし」の披露からスタート。三上紀子さんの唄声と完成度の高い妙技にお客様も終始釘付けでした。その後注目「山本樹」さんの唄や踊り、ジュニアチャンピオンに輝いた「佐藤竜雅」さんの津軽三味線、6名による津軽三味線連奏、力強く透った三上紀子さんの歌声&軽快なトーク等々、雛祭りらしい、華やかなステージとなりました。ご来場の皆様ありがとうございました。



「佐藤竜雅」さんの津軽三味線、6名による津軽三味線連奏、力強く透った三上紀子さんの歌声&軽快なトーク等々、雛祭りらしい、華やかなステージとなりました。ご来場の皆様ありがとうございました。

もりおかお酒の学校～ワイン編～

今年も開催！

今年のテーマ「旧大陸ワイン vs 新大陸ワイン」

伝統的なヨーロッパ等のワイン生産国と、新興ワイン生産国を対比しながら、その魅力を学びます。

日時：〈前期〉5月27日、6月24日、7月22日

毎月第4土曜日 各回 17:30～19:00 (全3回)

※後期は9月16日、10月28日、11月18日を予定しています。

講師：福井富士子氏(ワインコーディネーター、福井富士子ワインスクール主宰)

定員：13名 ※先着順・定員になり次第締切

会場：もりおか町家物語館 カフェ DOMA

受講料：10,000円(全3回)

問合せ：もりおか町家物語館 TEL.019-654-2911

カフェ DOMA

営業 11:00～16:00

定休 毎週火・水曜日

※営業時間外も、施設閉館中は見学可能です。  
※臨時休業の場合もございます。営業時間はホームページ等でご確認ください。

◆5月13日(土)・14日(日)

営業時間 10:30～18:00

「てどらんど」にあわせて延長営業

◆テイクアウトあります！

お気軽にご利用下さい♪

リレーコラム No.13

天才少年石川はじめ

啄木賢治青春館で、「あなたは啄木派？賢治派？」なる展示があり、ギャラリートーク「啄木 vs 賢治」でわたくし、おきあんどが啄木を坂田裕一さんが賢治をやることになった。

わたくしは、どちらかといえば、見てくれも精神も賢治派なのであるが、見てくれとは、啄木より背丈が高い、精神とは、禁欲的で、金にきれいで、酒もたしなむほどしか飲まぬ。坂田さんは、その逆である。

では、なぜわたしが啄木派になったかといえば、今回「天才少年石川はじめ」を書くことになったからである。

啄木は、ともかく借金天才である。それも金融機関からではなく、全部友人・知人・先輩からである。額はおおむね家が一軒建つ位。わたしはとてまかなわない。私は凡人である。

もちろん短歌は、天才である。前衛的抒情短歌の作家は、右に出るものがない。

ふつう、歌人は前衛か抒情か、どちらかに流されてしまうものである。わたしには真似ができない。私は凡人である。

わたしは、天才の萌芽を盛岡中学時代とみた。

年に何度か、盛岡一高の同期会がある。古希を迎える面々を見ていると、思わず笑っちゃう。闘争心がない、希望がない、老後のことを思い煩っている。だがしかし、その中に自分の顔もあった。

啄木のいた盛岡中学には青春の光が満ち溢れていた。その中に「天才少年石川はじめ」の顔があった。

おきあんど

いわてアートサポートセンタープロデュース

天才少年 石川はじめ

作/おきあんど  
演出/坂田裕一

6月3日・4日 風のスタジオにて公演！  
詳細は裏面をご覧ください。